

令和7年度第1回

湧別町総合教育会議議事録

令和8年1月16日

開会16時00分 閉会17時00分

湧別町

令和7年度第1回 湧別町総合教育会議 会議録

- 《出席者》 町長 加藤 政弘
教育長 阿部 勉、教育委員 岩佐 雅弘、教育委員 井上 久恵、
教育委員 喜多 友美
- 《欠席者》 なし
- 《出席職員》 教育総務課長 佐藤美貴、社会教育課長、西海谷巧、教育総務課
参事 綾部雅一、教育総務課参事 根子敏男、社会教育課参事 中
島一之、企画財政課未来づくり担当課長 斉藤健悟、教育総務課主
幹 大西久践、社会教育課主幹 藤本祐司、教育総務課主査 福山
貴弘、教育アドバイザー 可児幹博
- 《傍聴人》 なし
- 《協議案件》 協議第1号 湧別町教育委員会の取組（学力向上、いじめ・不登校
対策、部活動地域展開）について

佐藤 課長 | ただ今より、令和7年度第1回湧別町総合教育会議を開催いたしま
す。開会にあたり、加藤町長よりご挨拶をお願いいたします。

加藤 町長 | 皆さんこんにちは。
日頃より教育委員の皆さまには、町の教育行政の推進にご尽力を賜
り、この場をお借りしてお礼申し上げます。
本日は、第一回目の湧別町総合教育会議でございますので、この機
会に教育委員の皆さまに色々なご意見をいただきながら湧別町の教
育について考えていきたいと思っております。
昨年4月に上湧別学園が開校し、本町全ての学校が義務教育学校と
なりました。湧別町では1年生から9年生までの児童生徒が同じ学校
で学び、一緒に育っていくことでより多くのことを学びながら成長し
ていくことができるのではないかと思います。
また、教職員も互いに切磋琢磨し、子どもたちと一緒に学んで行っ
てくれるものと思っております。湧別町の学校は、地域に見守られな
がら小中一貫教育が進められております。これからも教育委員会と協
力しながら子どもたちの教育に力を注いで参りたいと思っております。
現在、芭露保育所を整備中でありまして、4月には芭露学園に隣接
して開所する予定となっております。このことから、保育所、義務教
育学校、高校と接続した教育活動ができるものと思っております。
湧別高等学校についても色々と魅力ある事業を行っており、公営塾
の開設や学生寮の整備も進め、町外・道外からも入学していただける
よう準備を進めて来たところであります。今後も引き続き、湧別高校
の存続対策に取り組んで参ります。

加藤町長 教育委員の皆さまには色々とお世話になりながら、町づくりを進めて参りたいと考えておりますので、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。会議開催にあたりまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。
本日はどうぞ、よろしく申し上げます。

佐藤課長 続きまして、阿部教育長よりご挨拶をお願いいたします。

阿部教育長 それでは教育委員会を代表しまして、一言ご挨拶を申し上げたいと思います。
加藤町長が就任されまして、今日でちょうど2カ月というところがあります。
加藤町長には、公約に基づく政策課題で日々邁進されておりますことに心から敬意を表すところであり、現在、令和8年度予算編成に係る査定の最中ということであり、昨日教育予算査定において特段のご理解をいただいたところであり、心から感謝を申し上げるところであります。
今年度町内全ての学校が義務教育学校になり、小中が一つになり、9年間の連携教育の新たなスタートをきったところであり、大きな学校建設整備については、一応の完成を見たわけであり、令和8年度以降においても児童生徒の教育環境の整備について、取り組まなければならない、事業も少なくない状況でありますので、今後とも湧別町の教育の目指す姿の実現のため、特段なるご理解とご支援をいただきたいと思いますと考えております。
さて、この教育総合会議であります、基本となります地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正が平成24年4月に施行されたところであり、その改正の背景には、ひとつに教育委員長と教育長のどちらの責任なのか分かりにくいということ、また、いじめ等の問題に対して必ずしも迅速に対応できていない等の問題点があり、その対応策として、新法では教育委員長と教育長の職を一本化すること、さらに総合教育会議の設置、そして大綱の策定について改正がなされたところであり、
そこで、総合教育会議の設置の趣旨として、地方公共団体の長と教育委員会が十分意思の疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図ることを目的としています。
従いまして、このことが本日の町長と教育委員会との執行機関の協議と調整の場、いわゆる総合教育会議であると考えております。
本会議については、町長主催ということになっておりますが、教育行政をになう教育委員会が事務局となり、取り進めてきていることを

- 阿部教育長 ご理解いただきたいと思います。
改めて、本年度は義務教育学校上湧別学園が開校いたしました。4月から町内全ての学校が義務教育学校となりました。まさに、湧別町が目指す小中連携教育の新たなスタートをきったところであります。
町内の学校が9年間を見通した発達段階に応じた指導ができることは、児童生徒の学力の向上はもちろん健全な育成に取り組んでいけるものと確信をしております。
最後になりますが、今後においても学校現場、地域、町長、教育委員会が湧別町の子どもたちの健全な育成のため一層連携の強化を図って参りたいと考えておりますので、どうぞ今後ともご支援くださいますようお願いを申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。
- 佐藤課長 それではこれより協議に入りますが、この後の進行につきましては、町長が議長となりますのでよろしくお願いいたします。
- 加藤町長 これより、令和7年度第1回湧別町総合教育会議、協議事項を進めて参ります。
議事日程ですが、皆さまのお手元に配布してあります議案により、会議を進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
- 加藤町長 協議第1号 湧別町教育委員会の取組（学力向上、いじめ・不登校対策、部活動地域展開）について、項目ごとに、協議したいと思いますので、まず、学力向上について、事務局の説明をお願いいたします。
- 綾部室長 それでは、私の方から学力向上の取組についてご説明いたします。（以下、議案P1及び別冊資料により説明を行った。）
- 加藤町長 ただ今の説明に対しまして、ご質問はございませんか。なければ、皆様よりご意見を頂戴いたしたいと思います。
教育委員さんには、学校訪問などを通して子どもたちや学校を見ていただいていると思いますが、湧別町の子どもたちの様子についてはいかがでしょうか。
- 岩佐委員 学校訪問などを通して、短い時間ですが授業の内容を拝見したところ、とても授業自体が落ち着いた中で行われており、分かりやすい授業で今風のかたちで行われていて、良くできているなと思いました。
子どもたちの挨拶も良く、どこの学校に行っても雰囲気良く感じました。

- 加藤町長 ありがとうございます。他の委員さんはどうでしょうか。
- 井上委員 町内全ての学校が義務教育学校になったことによって、1年生からipad授業をしているのを拝見して、先ほど綾部室長が仰っていたように前期課程の児童達の学力が少しずつ伸びているのは、ipadを利用した授業が活かされているからだと思います。
どの学校も児童が穏やかに騒ぐことなく一生懸命に授業を受けている姿が印象的でした。
また、勉強だけでなく、何年か前にゆうべつ学園を訪問させていただいた時に拝見したお掃除を1年生から9年生が縦割りで行っていることについて、良いことを行っているなど感じました。
- 加藤町長 ありがとうございます。喜多委員はどうでしょうか。
- 喜多委員 先程の井上委員の内容と同じなのですが、ipadを利用した授業が数年前から始まり、年度を替わる毎に最新化して高度になっていることが感じられて、それに合わせて授業を行っている先生方を見てとても努力をされているのだと感じました。
- 加藤町長 学力向上の取り組みについて、いかがでしょうか。
- 阿部教育長 先生方の資質能力を向上させていかなければならないとても大事なことだと考えています。北海道大学などの外部から講師を招聘し、先生方の資質向上を今後も欠かさないで、先生方の研修の機会を是非とも持っていきたいと思っています。まさに今北海道大学と連携協定を結んでいるので、これからも継続して関わっていき、講師等から指導をしていただきたいと思います。
- 加藤町長 何か他に、ご意見・ご質問等ございませんか。
(「ありません」の声あり)
- 加藤町長 無いようですので、次の項目について、お諮りいたします。
- 加藤町長 次の協議内容については、個人の情報が含まれますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第6項ただし書きの規定によりまして、非公開といたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。
(「ありません」の声あり)

- 加藤町長 ご異議ございませんので、次の項目については、非公開といたします。
いじめ・不登校対策について 事務局より説明をお願いいたします。

〈いじめ・不登校対策は非公開〉
- 加藤町長 次の項目の部活動の地域展開について事務局より説明をお願いいたします。
- 西海谷課長 部活動の地域展開について私の方から説明をさせていただきます。
(以下、別冊資料により説明を行った。)
- 加藤町長 ただいまの説明に対しまして皆さんよりご意見、ご質問を頂戴したいと思いますが、いかがでしょうか。
部活動の地域展開に対して感じることをご意見、ご感想などを含めていかがですか。
- 井上委員 保護者も部活動の送迎を合同で行う場合、日によって部活動場所が異なるとそれが負担になるので、保護者の送迎についても考えていただきたいという声はよく聞くお話です。
- 阿部教育長 それは、検討委員会の中でも話が出ています。
- 井上委員 指導できる先生がいなくなったらその後どのようにするかなどの問題はあと思うが、卓球などの少人数でもできる部活動も考え方を変えていけば活動することは可能ではないかと思っています。
上湧別学園で個展を出していますけども、美術部のような文化系の部活動もあるといいですよ。
- 加藤町長 そうですね。スポーツばかりでなく、文化的な部活動も非常に大切ですね。
どうですか皆さんからその他ご意見ご質問等がありますか。
- 岩佐委員 部活動を指導していく中で、どの方向に向いて進んでいくのかある程度イメージすると良いと思っています。
例えば、全国大会まで頑張りたいという子もいれば、部活動はやりたいたけどそこまではしたくないという子もいると思います。
教える方が自分の思いを持ってどこまで教えるのか、指導の方向性

岩佐委員 | やイメージをある程度揃えた方が良いのではないかと思います。

加藤町長 | 指導者の研修体制というのは、どうなんですか。

西海谷課長 | 現時点では考えていないですが、今後必要が出てきた場合については、予算措置等を考えながらやっていかないといけないと考えております。

阿部教育長 | まずこの協議は、令和8年4月からできるところからやりましょうということでスタートしています。
 学校が先生方が少ないことや働き方改革ということで、地域に移行していききたいというのが発端です。
 ただ、学校の先生というのは、部活動の指導がしたいという思いで先生になったという志を持っている先生も少なくないわけで、土曜日曜でも地域移行という地域展開の中で指導する立場もやりたいという人もいます。
 そういう先生方については、兼職の規定をきちんと整理して土曜日曜でも指導し、地域からの指導者とどのようなカリキュラムで子どもたちを指導していくか、先ほど岩佐委員も言われたように指導の方向性の共通認識を持っておく必要があると思います。

加藤町長 | 先生方の考え方はかなり差がありますよね。

西海谷課長 | 実際に懇談会をしたところ、一部の部活動の顧問の先生からは、地域移行を進めている状況は分かるが、自分としては引き続き部活動を指導したいという方は少なからずいるものですから、今町としては休日の指導については部活動指導員の方に依頼するという進め方ではありますけども、休日でも指導を行いたいという先生につきましては、基本的には引き続き指導を行っていただくような形で、今話し合いを進めているところです。

加藤町長 | 先生方の中には、働き方改革というのも分かるけれども、土曜日曜を返上して指導をしたいという方がいるということですね。
 本人の考え方なので、それを否定することはできないですね。
 基本的には、働き方改革の意義を踏まえた中で柔軟に対応していくということが必要ですね。

阿部教育長 | 部活動の地域移行については、文部科学省から手を離れた部分であり、文部科学省は必ずしも教員が部活動をやるものではないということからスタートしています。

- 阿部教育長 やはり働き方改革というのが大前提としてあるので、指導をしたいという方がいるのは分かりますが、休日に指導をする方は先生としてではなく指導者という立場で指導を行うこととなります。
- 加藤町長 他に質問等ございませんか。他の委員さんはどうでしょうか。
- 喜多委員 保護者の立場としては、湧別町は計呂地から開盛まで距離が遠いので、それを一箇所に集約して活動することになると、保護者の負担軽減になりますので、検討していただけたらと思います。
- 加藤町長 送迎の関係では、酪農家の方が忙しい時期に、何とか他の方に代わっていただきたいということをお聞きしたんですけども、皆さんは何かお聞きしておりますか。
- 井上委員 平日部活動のため学校から別の学校などに移動するには、保護者の方が午後3時半ぐらいに子どもを迎えにきますよね。保護者の中にはその時間帯は仕事等で迎えに行けない方は、お友達の親の車に同乗することがあると聞きます。
ですが、自分の子どもは自分で送迎するのが基本だと思うのですが、結構乗り合わせをしているようで、保護者の負担が大きいようです。
- 阿部教育長 まずは、4月からできることから行い、そこでまた色々な課題が出てくると思うので、検討会を継続してその都度課題解決をしていこうと考えております。
- 加藤町長 これから進めてみて色々な課題が出てくることは当然だと思います。その都度、解消していく方法を皆で検討していくということですね。
- 阿部教育長 教育長会議の中で色々と情報交換があるんですけども、いろんな問題があって一つ一つ解決していくしかないと話をしています。
- 加藤町長 まとめることは非常に大変だと思います。皆さんで話し合いをしながら進めていただきたいと思いますと思っております。
- 加藤町長 この件につきまして、他にご質問等ございませんか。

(「ありません」の声あり)

加藤町長 | ご質問等ございませんので、協議第1号を終わります。

加藤町長 | これをもちまして、本会議に付与された案件の協議は全て終了いたしました。

協議事項その他の部分になりますが、教育行政に関わる事項について、教育委員の皆様からご質問等ございませんか。

(「ありません」の声あり)

加藤町長 | 以上で令和7年度の第1回湧別町総合教育会議を閉会いたします。